

(別紙4(2))

事業所名 : グループホーム めぐみ牧港 1

作成日 : 令和 7 年 6 月 6 日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価、及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題の焦点化が難しくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点・課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	7 (6)	虐待防止のための対策を検討する委員会を年2回以上開催する。	年2回以上開催する。	業務負担などから虐待に繋がらないよう、職員アンケートなどを年2回以上実施し、虐待防止のための対策を検討する。また、研修を通して感想などから現状把握を行い対策を検討する。	12 か月
2	34 (15)	事故報告書のみではなく再発防止に向けての検討会の開催、及び議事録の作成を行う。	ヒヤリハットの重要性を今一度考え再発防止に取り組む。起こった事故に関しては報告書だけではなく検討会を開催する。	繰り返される事故などに関して原因を突き止めて防止できるよう検討を行い、その内容を議事録に残す。	1 か月
3	35 (16)	感染症の予防、及びまん延防止のための指針の整備を行う。	職員が指針の内容を確認し、予防及びまん延防止に引き続き取り組む。	法人のポータルサイトに保管されている指針を出力し、職員へ内容を周知し保管する。	1 か月
4					か月
5					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目の番号を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。